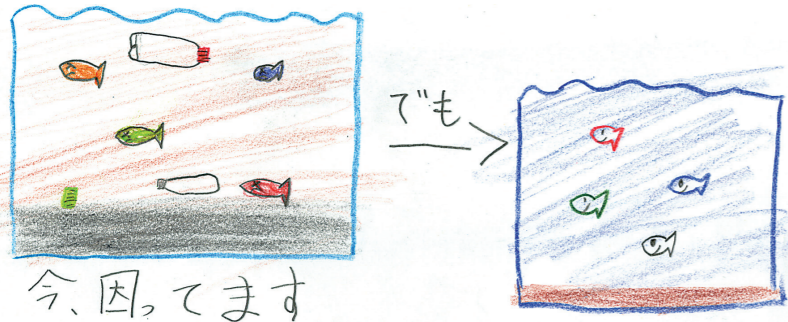


豊かな海 私たちが守る



大好きな海をみんなで守ろう。子どもたちに海の楽しさや環境について考えてもらう「かがわseaマスター しまうみ探検隊」が8月1、2日、三豊市仁尾町などで1泊2日の日程で行われました。日本財団が推進する「海と日本プロジェクト in 香川」の一環。隊員に選ばれた県内の小学5、6年生計25人は、瀬戸内海の魅力を肌で感じながら環境を守ることの大切さを学び、オリジナルの「しまうみ新聞」にまとめました。今回は「海の世界」、22日は「海の世界」をテーマにした新聞を紹介しします。

かがわseaマスター しまうみ探検隊



「しまうみ探検隊」の隊員25人は、三豊市仁尾町の浜辺や粟島で清掃活動に取り組みました。ペットボトルや発泡スチロールなど、海にあるはずのないごみを回収し、「海ごみは多くの生き物に悪い影響を与えている。『ごみはごみ箱に』というルールを多くの人に守ってほしい」と呼び掛けています。隊員たちは8月1日、同市仁尾町の海岸で海遊びを楽しんだ後、浜辺や海上にあるごみ拾いを実施。プラスチック製品だけでなく、古いおもちゃや片方だけのブーツ、袋に入ったままのパンなど、たくさんの海ごみを回収しました。その後、海ごみが発生する原因や生物に与える影響について学習しました。「海ごみの約

「まちのごみ」が海ごみに

ペットボトルやブーツ…

8割はまちや川に捨てられたごみ「鳥や魚が餌と間違えてごみを食べて、消化されずに死んでいる」ということを知ったある隊員は、「まちでポイ捨てされたごみが、たくさんの海の生き物に迷惑をかけている」と残念そうに話していました。海の世界を守ろうと、隊員たちは「自分たちができること」について話し合いました。意見発表では「ごみをきちんと分別し、ごみ箱に捨てる」「ごみ箱の数をもっと増やす」「必要のないものを購入しない」などの対策が提案されました。ある隊員は「きれいで豊かな瀬戸内海を次の世代の人たちに残せるよう、海ごみの量を減らしていきたい」と誓っていました。

県内の児童25人が活動

隊員たちは昼食を食べた後、シーカヤックに挑戦。海上のごみを回収しながら「冒険」を楽しみました。穏やかに見える瀬戸内海でも、シーカヤックをこぐのは大変だったそうで「手まができた」と話す隊員も。この日の夜には、粟島で海ホタルを観察。甲殻類の仲間

しまうみ探検隊の隊員たちは、今回の活動で「海の魅力」を満喫しました。三豊市仁尾町では、ライフジャケットを着用して海に飛び込んだ後、シーカヤックに乗り込んで航海に挑戦し、粟島では海ホタルを観察しました。隊員たちは「海がきれいだからこそ、楽しく遊ぶことができる」と声を弾ませていました。

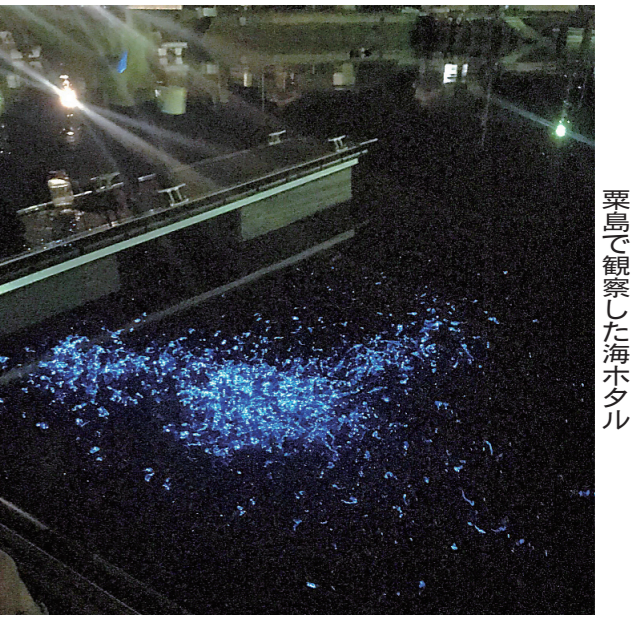


この日は、近くの海で漁師さんが早朝に捕ったモンゴイカ(团子イカ)とカマスの調理に挑戦。隊員たちは、見事な包丁さばきで魚を調理する地元の人から「イカの墨袋を破らないようにしよう」と教わりました。「包丁で魚をさばくのは初めて」と話す隊員も多く、みんなときどきしながら魚



地元の人から魚のさばき方を教わる隊員たち

シーカヤック、海ホタル… きれいな海 楽しいよ



粟島で観察した海ホタル

した。手や足で海ホタルに刺激を与えると青白く光り、海に戻すと海底へと消えていきました。ある隊員は「海ホタルはきれいな海にしかない。海の環境を守ることは海ホタルなどの生物を守ることにつながる」と力を込め、「みんなが海の環境を守り、海を大切にしなければいけない」と訴えていました。

海の恵みに感謝

自分でさばき「おいしい」

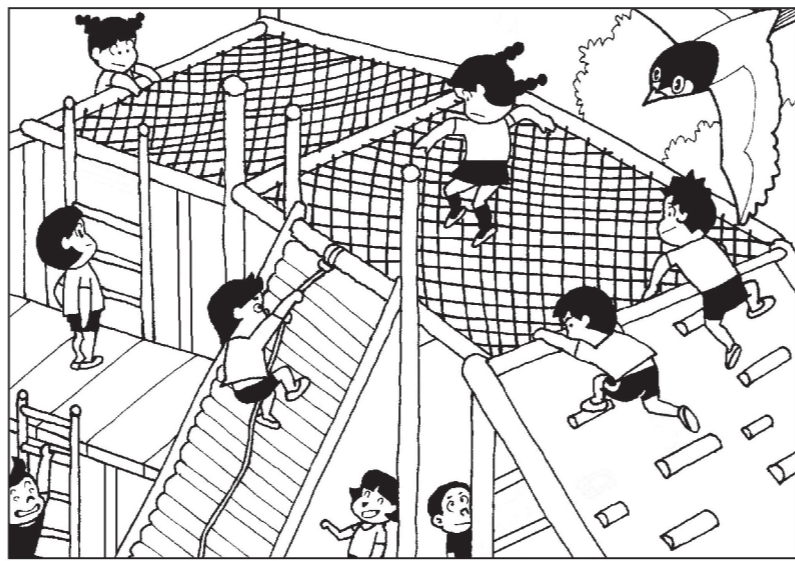
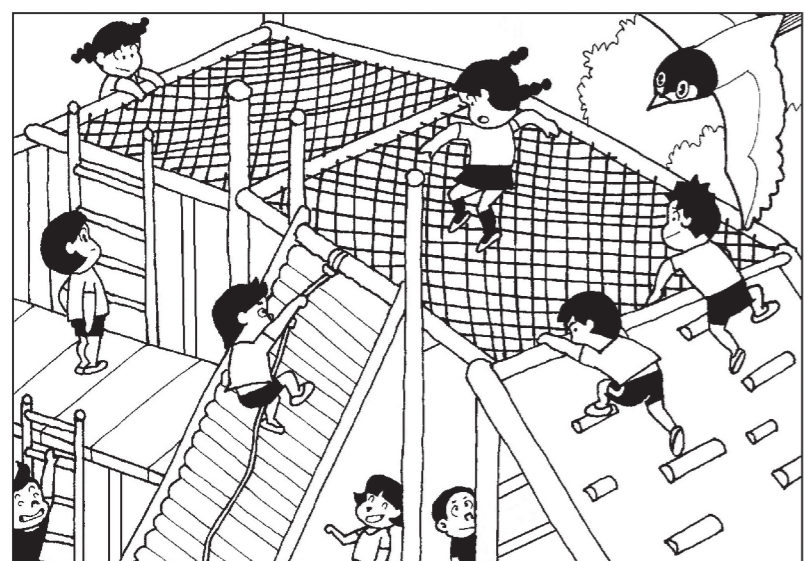
をさばき、バーベキューで味わいました。ある隊員は「おいしい魚がずっと食べられるよう、魚たちが元気に暮らせる海にしたい」と話していました。



海ごみを回収する隊員たち

7つのちがいがし

左右の絵を見比べて7カ所のちがいを見つけてください。(作・絵 トミタ・イチロー)



- ① 貝の餌
- ② 右の旗、手前の少女の髪
- ③ その左下、短髪の子
- ④ ネットの上の少女の口
- ⑤ ロープ
- ⑥ 左上少女の髪
- ⑦ その下、少女の見上げるし

アスレチック

このほん よんでくれ!

ベネディクト・カルボネリ：文
ミカエル・ドゥリュリュ：絵
ほむらひろし：訳

子ども図書館



森の中で、女の子がお父さんに本を読んでもらっているのを見つけたオオカミ。近づいてひそかに聞こうと、話にむちゅうになってしまいます。親子は本をわすれて帰り、オオカミは天よるこび。「つづきがよめるぞ」ところがこ

お話に、もうむちゅう

のオオカミ、字が読めません。読んでほしくて、動物たちはみな、こわがって、にげてしまいます。よほどおもしろいみたいだけれど、いったいどんな本なの？本を通じて仲良くなれないはずのオオカミと動物たちが変わっていくお話。

(クレヨンハウス・1728円)

